

高等学校・全学年 特別活動（学校行事）

交通

1 題材名 「交通社会人として、自分は何をすべきか」

2 目標

II-2 自転車の安全な利用と点検・整備

自転車の安全な利用・点検や整備について理解を深め、交通法規を守って安全な乗車ができるようとする。

II-3 二輪車・自動車の特性と心得

二輪車・自動車の特性について理解し、道路の安全な歩行や走行ができるようとする。

3 生徒の実態

本校生徒の90%が学校の最寄り駅から又は自宅からの自転車通学者である。並走や一時停止無視、二人乗り、雨の日の傘差し運転、イヤホンをしながらの運転等、危険な姿が多く見られる。また、一部の生徒は原動機付自転車や自動二輪の運転免許を取得している。さらに、3年生の一部は隣接する教習所に放課後通い、普通免許を取得している。これらのことから、安全運転の技能はもとより、交通ルールの知識とルールを守ろうとする規範意識の向上のために、実践的な交通安全指導が必要である。

4 本題材と「日常的な安全指導」「定期的な安全指導」「特設する安全学習」との関連

「日常的な安全指導」として、毎日、生徒部の教員が校門、駐輪場に立ち、自転車通学の実態把握と自転車通学指導を行っている。二人乗り、並走、一時停止無視等、自転車運転のルール違反やマナーが悪い等の情報提供が地域からあった場合は、即座にホームルームで指導するとともに、掲示物や生徒部通信で注意喚起をしている。

「定期的な安全指導」として、4月、6月、9月、11月、2月の連続3日間、学校の最寄り駅からの通学路に朝、生徒部と学年の教員が立ち、声かけ指導を行っている。中でも、9月の第2週の3日間（月曜日から水曜日）には、PTAや警察署と連携した交通安全指導を行っている。さらに、学校に隣接する動物園とも連携し、校門で、動物園の職員とやぎが生徒を出迎え、交通安全に対する意識を醸成する取組を定期的に行っている。

「特設する安全学習」として、毎年、隣接する教習所に依頼をして、スケアード・ストレイト方式による交通安全教室を実施している。また、今年度は自転車シミュレータ安全教室を1学年全生徒対象に実施した。



5 目標に迫るための指導方法の工夫

- 警視庁のリーフレット「自転車の正しい乗り方」等を活用して、自転車通行の基本ルールを理解させる。特に、自転車安全利用五則の徹底を図る。
- 被害者にも加害者にもならない指導を徹底する。交通事故を起こしてしまったときの責任について、具体的な例を基に考えさせる。
- 万が一に備えて、保険に加入することの大切さについて指導する。生徒部通信等においても周知徹底させる。

6 本時の展開

(1) ねらい

- ・スケアード・ストレイト方式の交通安全教室で交通事故の再現場面から自転車のルール違反がなぜ危険なのかを視覚的に理解し、危険を回避するためにはどのようにしたらよいか考える。
- 【Ⅱ-2-①②③、Ⅱ-3-①②③】
- ・自分自身の自転車運転を振り返り、問題点を明確にする。

(2) 指導の実際

	○主な学習活動	◎支援・留意点	■評価（評価方法）
導入	○本時のねらいを理解する。 ○自転車安全五則を確認する。	○本時のねらいを明確に伝え、参加者全員で共通理解できるようにする。	
展開	<p>○スケアード・ストレイト方式による衝突実演を見る。</p> <p>①時速40kmの事故の衝撃</p> <p>②自転車の悪い乗り方の実演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話等の使用 ・イヤホン等の使用 ・傘差し運転 ・二人乗り ・並進 <p>③傘差し運転の危険</p>  <p>④見通しの悪い交差点での事故</p> <p>⑤自動車のドア開放事故</p> <p>⑥大型車の内輪差による事故 (左折巻き込み事故)</p> <p>⑦車の死角による事故</p> <p>⑧右直事故(直進する二輪車が右折しようとする自動車と衝突する。)</p>	<p>○ただ実演を見るだけでなく、普段の自身の運転を振り返ったり、地域の交通状況を想起したりして、自分自身の問題として考えられるよう助言する。</p> <p>○将来、自動車の運転者になることを想定して、歩行者や自転車運転者の立場だけでなく、自動車運転者の立場からも考えさせる。</p> 	
まとめ	○本時を通して気付いたこと、自分の気持ちの変化をまとめる。 (各ホームルーム教室にて)	■自転車安全利用五則に照らし、日頃自分がどのように自転車を運転しているか振り返ることを通して、交通社会人として自分が取り組むことを考え、具体的に記述している。(ワークシート)	

(3) 評価

- ・自転車安全利用五則遵守の重要性を理解することができたか。
- ・自分の自転車運転における問題点に気付き、改善することができたか。